

(8) 責任ある経営体制の確立のための方策

当行におきまして、リスクセンシティブなバーゼルⅡ導入を控え、オペレーショナルリスクの管理強化のため、17年7月、オペレーショナルリスク委員会を設置いたしました。同委員会は、オペレーショナルリスク関連情報を定期的に関連する役員、部長に報告するとともに、当該報告に基づき、オペレーショナルリスクの削減の方策等に関し必要な協議を行うことを目的としています。当行といたしましては、これまでも、継続的にリスク管理強化に取り組んでまいりましたが、バーゼルⅡ導入も睨み、一層の高度化、体制整備に努めてまいります。

また、CSRへの取組みにつきましては、当社におきましては、17年4月にグループ各社のCSR担当部室長をメンバーとする「グループCSR委員会」を設置、当行におきましても「CSR委員会」を設置するとともに「CSR室」を設置するなど、CSRへの取組みを強化してまいりました。さらに、当行におきまして、CSR室が新たに部門横断的な環境ビジネスの企画推進機能を担うことを17年11月に明確化、環境関連施策について、当行グループ全体での積極的な取組みを一層強化してまいります。

また、当行におきまして、多様化する女性ニーズに応え、女性の視点に立った新しいマーケティングを行う「Next W・ing プロジェクト室」を、17年10月に新たに設置いたしました。同室では、個人金融マーケットにおける女性の存在感が高まる中、女性のニーズに肌理細やかな金融サービスを提供していくことや、当行女性従業員が最大限能

力を発揮できるより働きやすい職場を創造していくために、積極的な活動を行ってまいります。

以 上